



雀宮中だより

第10号
令和6年12月11日(水)
発行責任者 金橋由美子

あいさつ運動で、気持ち晴れ晴れ

11/25(月)からの1週間、校内及び地域学校園あいさつ運動を実施しました。学級当番順により登校時の呼びかけや出身小学校での朝のあいさつなど、子どもたちが笑顔であいさつを交わす姿が見られました。元気なあいさつは、さわやかな気分で1日を気持ちよくスタートできます。



地域でのボランティア活動



11/30(土)、VGすずめの皆様やPTAの保護者様とともに、地域や学校周辺の清掃活動を行いました。新川清掃・新幹線高架下清掃に続いて、今年3回目の活動です。寒風のなか、ごみ拾いや落ち葉掃きを行いました。地域の方々との活動は、子どもたちの自信につながります。この他、「雀の宮映画祭」「雀宮地区健康・福祉まつり」「雀宮ちゅんちゅんウオーク」「雀宮地域文化祭・収穫祭」にも、雀中生がボランティアとして活動しています。また、2月の「チュンチュン子どもフェスタ」には、合唱部が演奏予定です。これからも、地域とともにある学校づくりを目指していきます。

校内読書週間



全国読書週間に合わせた12月の読書週間では、図書委員によるおすすめ本の紹介、廃棄図書のリサイクルを始め、「雀宮お話し会」による「読み聞かせ」を行いました。また、『フィボナッチ 自然の中に隠れた数を見つけた人』を視聴しながら「フィボナッチサラダ」を食べるお話し給食など、充実した取組となりました。読書は語彙を豊かにするだけでなく、読解力や集中力が身に付くと考えます。昨今、読書離れが懸念されていますが、多くの本と出会うことで、子どもたちが想像力・表現力豊かに成長することを願っています。

花苗植え

12月7日(土)、陸上競技部のボランティア生徒が、学校東側に「パンジー」と「葉ボタン」の苗を植えました。通りがかりの方から、「ごくろうさま」や「花をいつも見えています」などと声をかけていただき、有難く感じました。



雀宮中の先輩に聞く会 ～「鏡 優翔さん」を招いて～

2024パリオリンピック女子レスリング金メダリスト「鏡 優翔さん」は、中学2年まで雀宮中学校に在籍していました。同窓会と地域協議会からの横断幕も学校南側に掲げてあります。また、その功績から、10月には栃木県民栄養賞と宇都宮市民栄養賞が授与されています。



12/10（火）、鏡選手を招いて「先輩に聞く会」と題して講演会を開催することができました。

事前の準備・活動では、生徒会が中心となり「鏡選手を知ろう！クイズ」をお昼の放送で実施したり、メッセージカード記入やボランティア生徒での飾りつけをしたりなどしました。先輩を迎えるにあたり、全校生徒で温かく迎えようとする姿を嬉しく思いました。



質問タイムでは、雀宮中の思い出は「体育祭のそーらん」、中学時代に心がけることは「何でも一生懸命に頑張ること」、勝負飯は「お母さんのおにぎり」などを回答していただきました。明るい人柄と笑顔、力強いメッセージは、子どもたちにとって素敵な思い出となりました。改めて、人とのつながりの大切さを実感した時間でした。また、当日の様子は下野新聞にも掲載されました。